



碧南ロータリークラブ週報

第2429回例会 平成20年10月15日(水)

- 会長 平岩統一郎 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 木村 徳雄 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 長田和徳・岡本明弘・角谷修・黒田泰弘



● 齊唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 職業奉仕宣言

委員長 杉浦 晴彦君

● 本日のメニュー

ヒレカツ弁当 大正館

● 本日のお客様

マリンバアート∞インフィニティ 和泉麻里氏 佐久間真理氏



会長挨拶

中部経済新聞に碧南ロータリークラブ50周年記念式典の記事が大きく掲載されました。各方面からロータリーの記事が載っていたと言われました。新聞という媒体は、ものすごい伝達広報効果があるということを感じました。記念式典に向けて、あれだけ準備してきたことが成功裡に終わったという安心感も受けたところです。



平岩統一郎会長

先週の例会で還暦ということで大きな胡蝶蘭を頂きました。今週は、日曜日に棚尾の矢柱神社で60歳還暦を迎えた者だけで赤いチョッキを着て餅投げをします。同級生はたくさんおり、ちょうどベビーブームの頃で団塊の世代の一つに当たります。

私はねずみ年ですが、鼠は歯が伸びすぎないように固いものをかじって歯を削って生きています。人間も年齢をおうごとに自尊心が強くなつて傲慢になっていくことがあります。あまり傲慢になりますと、周りから相手にされなくなったりします。従いまして、ある程度歳をとったら、自分を律することを習慣にしていかなくてはいけない訳であります。鼠が伸びすぎる歯を削るがごとく、我々は高くなつた鼻を削っていかなくてはならないと思います。

今年還暦という節目を迎えまして思うところを申し上げました。

幹事報告

- ・例会変更等は幹事報告書の通りです。
- ・赤い羽根共同募金について例会時に募金箱をまわしますので、ご協力お願い致します。
- ・50周年実行委員会の記念誌委員会から15周年誌をお貸し頂きたいとの依頼がありました。50周年記念誌の内容が充実しますので、ご協力お願い致します。



- ・50周年式典のスナップ写真がアルバムになりました。今週、来週の例会時にまわしますので、ご覧を頂きたいと思います。
- ・11月16日に地区大会が開催されます。二日目の大会日に碧南からバスを出します。事前登録者の方は、その返事をお願ひ致します。
- ・指名委員会の委員の選任が原案通り承認されました。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数79名(内出席免除者15名の内出席者11名)出席者66名	
出席対象者 66／79名	出席率 88.00%
欠席者13名(病欠者1名)	前々回修正出席率 98.73%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 平岩統一郎君 中部経済新聞に大きく50周年特集として写真が載りました。
- 杉浦 勝典君 今朝の東海テレビの「特ダネ」に業界の話をして少し出ました。金融不安の中、業界にはどの様な影響が出ているかと聞かれたので苦しい立場であると答えました。
- 清澤 聰之君 碧南RC50周年式典・パーティーに来賓御招待頂きましてありがとうございました。今後とも碧南市スカウト育成連絡協議会に御支援賜りますようお願い申し上げます。
- 岡本 明弘君 良い体験ができました。
- 新美 雅浩君 本日の卓話の講師「マリンバアート」の和泉麻里さんと佐久間真理さんをご紹介します。

卓 話

「マリンバの魅力」

マリンバアート∞インフィニティ 和泉麻里氏、佐久間真理氏

「マリンバアート」を母体とした打楽器アンサンブルグループ。「マリンバアート」は、マリンバのみならず多種多様な打楽器を使い、「奏者と聴衆が一緒に楽しめるコンサートを」を合言葉に2001年春結成。同年9月高浜市やきものの里かわら美術館でコンサート。2006年6月名古屋市港文化小劇場で、「打フェスタ With マリンバアート」を開催。2009年1月、名古屋市東文化小劇場で「打フェスタ」を開催予定。打楽器奏者向けの研究会実施、また、様々な編成の打楽器アンサンブル曲紹介と後進の指導を志し「マリンバアート∞インフィニティ」としても活動中。



次回例会案内 平成20年10月29日（水）
職場例会 アイシン精機(株)衣浦工場